

ヒューマンケア系列「車いす校外実習」

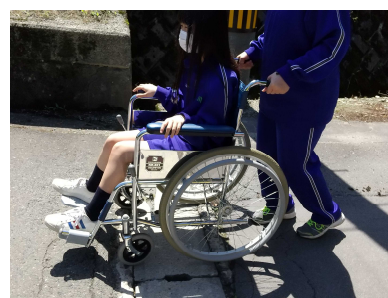
3年次生ヒューマンケア系列の生徒が、「生活と福祉」の授業で車いすの校外実習を行いました。

今回は、片麻痺がある利用者の買い物支援する設定で、介助者役と利用者役に2名1組になり、金持テラスまで行きました。歩道に傾斜があったり、少しの段差で車椅子の車輪が引っかかったり、普段何気なく通っている道でも車いすで走行するのは大変なことがわかりました。また、車いすの視点では自動車がより大きく見え、恐怖感を感じたなど、校内の実習では気づくことができない学びがありました。

ご協力いただいた「金持テラスひの まめなか屋」さん、ありがとうございました。



普段気づかない道路の傾斜やひび割れを実感



少しの段差に苦戦



車いすだと棚と棚の間隔が狭い